

川井浄水場再整備事業の進ちょく状況について

川井浄水場の再整備事業は、総合評価一般競争入札により、PFI 事業者を選定することとしており、9月24日に入札を行い、1グループから入札提案がありました。

その後、横浜市PFI事業審査委員会が提案内容を審査した結果、「メタウォーター株式会社」を代表企業とするグループが最優秀提案者に選定されました。

この審査結果に基づき、同グループを本件事業の落札者と決定いたしました。

1 8月以降の経過

- ・ 8月25日～26日：入札参加資格確認申請の受付（4グループから申請）
- ・ 9月24日：入札及び提案書の受付（1グループから応札）
- ・ 10月24日：応募者に対するヒアリング
- ・ 11月14日：「横浜市PFI事業審査委員会」にて最優秀提案者の選定
- ・ 12月4日：落札者の決定

2 落札内容

- (1) 落札者：メタウォーター株式会社を代表企業とするグループ
- (2) 落札価格：265億2,794万6,378円（消費税及び地方消費税を除く）
- (3) 主な提案内容

ア 膜の種類：セラミック膜【耐用年数 21年以上】

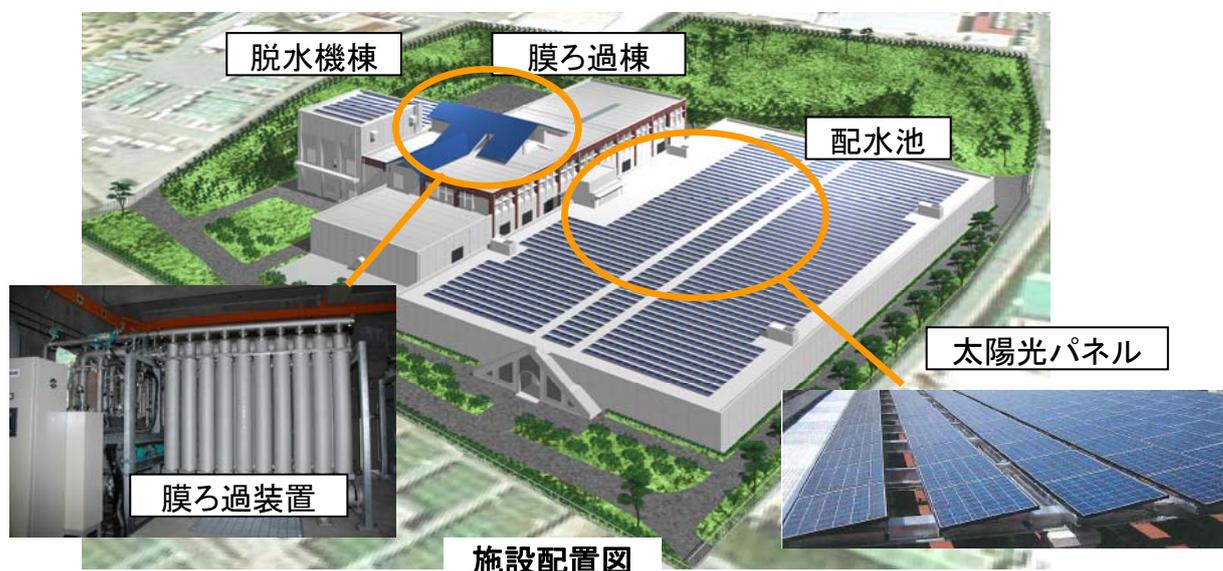
イ 施設配置：膜ろ過棟について、水圧を最大限活用できる位置に配置

ウ 構造物：耐震性能に優れた鉄筋コンクリート構造を全施設に採用

エ 太陽光発電：配水池及び脱水機棟上部に太陽光パネルを設置

オ 植樹地率：植樹地率40%以上を確保

カ 見学者対応：映像、グラフィック、原理模型、試飲等さまざまな演出



3 審査概要

「落札者決定基準」に基づき、以下のとおり審査委員会により、審査が行われました。

(1) 基礎審査

「業務要求水準の達成」、「事業シミュレーション内容」及び「業務遂行能力」の3点について提案内容を審査した結果、全ての項目で規定の水準等が満たされていることを確認しました。

(2) 定量化審査

施設整備、維持管理及び事業計画等の項目について、審査委員会は、次のとおり評価いたしました。

Aの性能評価は、当局が予め示した業務要求水準を上回る提案に対して、加点するというものです。Bの価格点は、表に示した計算式により加点します。

審査項目	配点	評価結果
A 性能評価点	加点の範囲：0～100点	54.70点
1. 施設整備に関する事項	加点の範囲：0～45点	24.50点
2. 維持管理に関する事項	加点の範囲：0～25点	15.00点
3. 事業計画に関する事項	加点の範囲：0～20点	8.20点
4. 全体に関する事項	加点の範囲：0～10点	7.00点
B 価格点	(最低入札価格÷各応募者の入札価格)×100	100.00点
総合評価点 (A×0.6+B×0.4)	40～100点	72.82点

(3) 優れた提案項目

優れた提案として加点された主な項目は次のとおりです。

- ア 薬品注入設備：自主的に活性炭注入設備を加えており、万一、原水の有機物濃度が高くなった場合でも短時間に対応ができる。
- イ 太陽光発電設備：最大出力334KWの発電時には浄水施設の全ての電力を賄うことが可能である。
- ウ 浄水施設の運転管理：業務要求水準であるISO9001に加え、HACCP*手法を取り入れた施設管理としている。
- エ 脱水汚泥の有効利用：脱水汚泥を100%有効利用するだけでなく、受入れ先を既に確保している。
- オ 緊急時の体制と対応：専門技術者を1時間以内に派遣できる。
- カ 資金収支計画の確実性：金融機関と密に調整がなされて、安定した資金確保ができています。

※HACCP：処理の各工程における危害を確認・評価し、重要な工程を特定し、モニタリングすることにより危害の発生を未然に防ぐ手法

4 今後のスケジュール

期間	内容
平成20年12月～平成21年3月	契約手続き
平成21年4月～平成26年3月まで	施設整備期間（第1段階）浄水施設・配水池等
平成26年4月～平成27年3月まで	施設整備期間（第2段階）附帯施設等
平成26年4月	膜ろ過施設運転開始
平成26年4月～平成46年3月まで	維持管理期間（20年間）